

障がいのある方の雇用に取り組む

# 株式会社ハトヤ瑞鳳閣 バイカル事業部(京都市左京区)

「京都はあとふる企業」です

## ◆主な事業内容：洋菓子製造および販売

【障がいのある方が従事している仕事】  
製造工程準備、フルーツ等のカット、包装・シール貼り・出荷作業など



## 【障がい者雇用のきっかけ】

- ・雇用の現場を見て、障がいがあっても出来る事があり、職人のなり手が少ない中で、出来る事をしてもらえれば、職人がより高度な仕事に就けると思ったこと。
- ・障がいのある人に理解できる説明が出来れば、他の人にも適切な説明ができ、社員教育に繋がると思ったこと。
- ・普段の生活の中で障がい者との係わりは少ない。一緒に仕事することで障がい者への理解が深まると思ったこと。

## 【障がい者雇用で工夫していること】

- ・仕事の洗い出しを行い、見学会や実習で、してもらいたい仕事を明確に提示しています。
- ・勤務日・勤務時間：精神障がいの方は、継続勤務を重視し、体調を聞き無理のない設定をします。知的障がいの方は、週 25 時間から慣れるに従って伸ばしていきます。
- ・社員間の交流も大切にしています。上長の声掛けが、話し易い雰囲気を作ります。
- ・夜の懇親会に参加できない人もいますので、勤務時間内の軽食交流会を実施しています。
- ・仕事内容を簡潔なメモや写真で示しています。
- ・支援機関や支援学校と連携し、いつでも専門的な相談を受けられるようにしています。

## 【障がいのある方を雇用して】

- ・受入は大変と思ったが、真面目で頑張ります。
- ・シャイだが、年齢の近い人とはよく喋ります。
- ・社員は、すぐに彼らを理解し受け入れました。
- ・相手を思いやる気持ちが社員に広がりました。



## 【Uさんに聞きました】

- ・3年目です。支援学校を出ました。
- ・最初は人見知りなところがあって、慣れるまで時間がかかりました。
- ・職場の皆さんは優しく、分かりやすく教えていただいています。
- ・フルーツを上手く切れた時が嬉しい。
- ・休みはゴロゴロしたり、友達と街に出て買い物やおしゃべりをします。
- ・働くことでお父さん、お母さんが喜んでくれています。ずっと働きたいです。

## 【上長から一言】

- ・徐々にイチゴのへたのカットなどレベルを上げてきています。次は、皮の分厚いオレンジに挑戦してほしい。

